

項目	取組状況
<p>教育</p>	<p>◆平成 30 年度担当科目 土質環境工学Ⅰ、土筆環境工学Ⅱ、水・土質環境実験、防災工学、技術英語、企業経営、地盤工学、基礎研究、卒業研究、工学特別ゼミナールⅡおよび工学特別研究。</p> <p>◆担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 日本技術士会近畿本部および NPO 法人都市災害に備える技術者の会などの支援を受け、防災工学、技術英語、企業経営、資源リサイクル工学および地球環境工学などで、第一線で活躍している技術者による実践的講義を推進した。</p> <p>◆特記すべき教育方法の実践例 共著した次世代アクティブラーニングの自己調整学習法に対応したテキストと問題集を、土質環境工学Ⅰ、土質環境工学Ⅱおよび地盤工学で使用した。第一線の技術者と共著したアクティブラーニングに対応した技術経営のテキストを、全コース対象の企業経営の講義で使用した。技術英語は適当な土木建築分野のテキストが見当たらないため、文法などは電気情報系の「平野 進著：第 7 版 技術英語のすべて、丸善」を参考に、英文素材は主に「S.Timoshenko and J.N.Goodier:Theory of Elasticity, McGraw-Hill Book Company,1951」から引用して、土木建築向けのオリジナルのテキストを作成して使用した。海外インターンシップの派遣先開拓を積極的に行い、6 月にイル＝ド＝フランス地域圏（フランスの首都パリを中心とした地域）にある大学や IUT（Institut universitaire de technologie, 日本の高専制度に近い存在）および研究機関や民間企業を訪問し、インターンシップが常識であるフランスの実態調査を行った。</p>
<p>研究</p>	<p>◆平成 28～30 年度における研究業績</p> <p>■著書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常田賢一，澁谷 啓，片岡沙都紀，河井克之，鳥居宜之，新納 格および秦 吉弥：基礎からの土質力学，理工図書株式会社，平成 29 年 4 月。</li> <li>・常田賢一，澁谷 啓，片岡沙都紀，河井克之，鳥居宜之，新納 格および秦 吉弥：理解を深める土質力学 320 問，理工図書株式会社，平成 29 年 4 月。</li> </ul> <p>■学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新納 格，井上博之，吉田 武，井上 俊，掛水楓太，福井克也および平山政義：塩化鉄水溶液および塩化銅水溶液がベントナイトの膨潤圧特性に与える影響，第 12 回環境地盤工学シンポジウム，p.561-566，平成 29 年 9 月，（査読付き論文）</li> <li>・新納 格，井上博之，井上 俊および掛水楓太：金属腐食で溶出するイオンがベントナイトの膨潤圧に与える影響，Kansai Geo-Symposium2017 地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム論文集，pp.24-27，平成 29 年 11 月。（査読付き論文）</li> </ul> <p>■学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平山政義，掛水楓太，井上 俊および新納 格：珪砂・ベントナイト混合土の締固めと膨潤特性に関する研究，第 23 回日本高専学会年次発表会，pp.211-212，平成 29 年 9 月。</li> <li>・掛水楓太，新納 格，井上 俊：ベントナイト・珪砂混合土の締固め特性と膨潤圧に関する研究，平成 30 年度土木学会関西支部年次学術講演概要集，Ⅲ-7，平成 30 年 5 月。</li> <li>・井上 俊，新納 格：金属イオンがベントナイトの膨潤圧特性に与える影響，第 51 回建設コンサルタント協会近畿支部研究発表会，No.125，平成 30 年 10 月。</li> </ul>

	<p>他 6 件</p> <p>◆平成 28～30 年度における外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人原子力安全研究協会：鉄-ベンツナイト混合系での二次鉱物の生成に関する試験，平成 29 年 1 月。</li> <li>・受託研究：実践的技術者の育成と共同教育の促進，株式会社川金コアテック，平成 31 年 3 月。</li> </ul>
<p>社会貢献</p>	<p>◆平成 28～30 年度における公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開講座スーパージェットモルタルによる手形製作（平成 28～29 年度）</li> <li>・防災講演会（平成 29 年 8 月）</li> </ul> <p>◆平成 28～30 年度における学協会等の委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最高裁判所：民事調停委員および専門委員，平成 21 年度から平成 30 年度。</li> <li>・大阪府中小企業団体中央会：平成 28 年度補正革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金に係る審査委員。</li> <li>・兵庫県：ひょうごエコタウン推進会議 研究会委員，平成 21 年度から現在。</li> <li>・日本技術士会：技術士第一次および第二次試験 主任試験監督員，平成 28～29 年度。</li> </ul> <p>◆特記すべき社会貢献の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二条(6)号の校長顕彰，平成 29 年 3 月。</li> </ul>